米軍用地強制使用のための代理署名を拒否した大田昌秀沖縄県知事に対し、国（首相）が署名を求めて起こした職務執行命令訴訟の第二回口頭弁論が九日午前、福岡高裁那覇支部（大塚一郎裁判長）であり、国側が準備書面を陳述、県も同書面を提出し主張がほぼ出そろった。

県は書面で、日米両政府が進める「安保再定義」を「地球的規模に機能を拡大し安保条約の目的逸脱」とするなど強制使用の違憲論を展開。国は「米軍はわが国の安全に不可欠で、極東の国際平和に貢献している」と基地提供の「公益」を主張、日米安保体制の評価で双方が鋭く対立した。

前回出廷した反戦地主は、同支部が県側への補助参加を認めない決定をしたため傍聴席に陣取った。県

未承認のエイズ治療薬
特例で使用を検討
厚相

菅直人厚相は九日の閣議後の会見で、日本では未承認のエイズ治療薬を海外から輸入する際、国内の治験段階で広く患者に使用できる特例措置の検討を始めたことを明らかにした。患者の強い要望にこたえるもので、治験段階で使用できる治療薬の情報を全国のエイズ患者に提供していく。

日本で承認されているエイズ治療薬は現在、二種類だけで、継続して使用すると効果が薄れるため、患者側から米国で承認済みの治療薬の使用を望む声が強まっていた。現行制度では、治験段階で薬を使用できる患者が限られているため、新たな措置で使用対象者の幅を広げようというもの。

菅厚相は「患者の要望に応じてインフォームドコンセント（患者への十分な説明と同意）を前提に米国の数種類の治療薬を治験段階で使えるようメーカーなどと検討していきたい」と述べた。

パソコン通信で首都移転論議

候補地の那須 ネットに会議室

政府が検討を始める首都機能移転の有力候補地とされる栃木県那須地域の会社員河内賢二さん（四二）＝同県黒磯市北弥六三六七ノ一九＝が一月、自身で開局しているパソコン通信「那須ネット」に、首都機能移転についての会議室を開設した。

移転問題を市民レベルで論議するのが狙いで、全国から参加者を募集中。河内さんは「次はインターネットで世界から意見を聞きたい」と意欲を見せている。

会議室には、地元から「首都移転で開発が進むと自然環境への影響が不安」（会社員）、「移転を機に住み良い町づくりを」（団体職員）といった声が寄せられている。

東京に住む郵政省の若手職員から「東京一極集中の是正は必要だが、その答えが遷都なのか疑問」という意見も出ている。

栃木県は、渡辺文雄知事が那須地方に首都機能移転した場合の青写真を公表したり、県議会に特別委員会を設置するなど誘致を目指す動きが活発。

「那須ネット」に参加している地元の塩原町商工会議所青年部副部長、坂内信之さん（三七）は「経済界や政治家の掛け声ばかりで市民は何も言っていない。賛成でも反対でも、自分たちの意見を深めていきたい」と話している。

パソコンやワープロ通信で、だれでも無料で参加できる。接続は「那須ネット」0287（65）3933。

会社員が開設
市民レベルの議論狙い

部へ

バブル崩壊後、スポーツ部を廃部する企業が出始めるなか、三月末で日本女子サッカーリーグの「シダックス」（東京都調布市）のサッカー部が廃部になることが九日までに明らかになった。練習グラウンドの確保が困難になったのが最大の要因とされる。アトランタ五輪出場が有力視される選手を抱え、日本選手権で準決勝進出を決めたばかりの強豪だが、選手たちは社

歴史の舞台 今は倉庫
陪審法廷保存を

の名作「私は見になりたい」は、この法廷で出た証言などを素材に描かれ、フランキー堺さんが好演、話題となった。しかし、今では公判記録などの山積と

歴史あるものを保存する同顧的な意味だけではない。京都の陪審法廷も市民運動の高まりから保存の可能性が強くなっている」と保存

よう陪審法廷は残すべき。

「エビータ」撮影スタート

【リオデジャネイロ8日共同】ブエノスアイレスからの報道によると、歌手のマドンナ＝写真＝の主演がアルゼンチン国内で激しい反発を呼んでいる、エバ・ペロン元大統領夫人の波乱の生涯を描いた米映画「エビータ」の撮影が八日、ブエノスアイレス郊外の寒村で、セクシーが売りものの

ウリベラレアで始まった。

この映画に対しては、メネム大統領ら与党、正義党（ペロン党）員を中心に「事実をわい曲した内容

マドンナ主演 反発呼ぶ中で
ブエノスアイレス

車の欠陥認めず
原告の請求棄却
自損事故で大津地裁

道路わきの交通標識への衝突事故をめぐり、滋賀県守山市の大学院生南力さん（三三）らが、前輪の取り付け部分の欠陥が原因だとして、三菱自動車工業（本社・東京）などに約五百二十万円の損害賠償を求めた訴訟の判決が九日、大津地裁であり、森木田邦裕裁判官は「通常の走行を妨げるような欠陥があったとは認められない」として請求を棄却した。

判決によると、南さんは平成三年六月九日、父親が約半年前に買った「三菱パジェロ」で、友人三人と大津市内の県道をドライブ中、わきの交通標識の鉄柱に衝突するなどし、左前輪が取り付け部分ごと脱落し

8日、シリアのダマスカス空港に到着し、国連兵力引き離し監視軍（UNDOF）司令部の歓迎を受ける陸上自衛隊の派遣隊員＝AP